

Ⅹ 特色ある公民館活動

人と人を結ぶ遠賀町民学習ネットワーク事業

遠賀町教育委員会 社会教育指導員 高木 礼子

1 水と緑の町 遠賀町の概要

- 遠賀川下流
遠賀平野の中心
- 稲作を中心に、
イチゴ・フキなど
- 面積 22、14km²
- 人口 19、736人
- 世帯数 7、735
(平成23年11月末現在)
- 主要交通網
国道3号線
JR鹿児島線遠賀川駅
- 小学校3校・中学校2校



2 人と人を結ぶ 遠賀町民学習ネットワーク事業

平成5年に、「人と人を結ぶ遠賀町民学習ネットワーク事業」がスタートした。

(1) 人と人を結ぶとは

人と人を結ぶとは、学級に参加することで、指導者や学級生、あるいは、学級生同士が出会い、学習をし、さらに、学級生からその周りの人につながり、学習の効果が広がっていくということだと考えている。

(2) 遠賀町民学習ネットワーク事業とは

遠賀町民学習ネットワーク事業とは、5人以上の人数が集まれば、自主的・自発的そして相互に学習ができるように、ふさわしい指導者を紹介したり、学習に必要ないろいろな情報を提供したりする事業である。この学級を「いきいきふれあい学級」といい、1回の学習時間は、2時間を目安としている。学習の場所は、公共施設、地域の公民館、個人住宅等できる限り身近な施設を利用するようになっている。

(3) 有志指導者とは

このネットワーク事業の指導者となる人を、有志指導者と名づけている。地域のために、ボランティアで、自分の特技・知識・技術などを教えていただく。現在、指導項目が32あり、個人36名、団体5つの登録がある。

- (資格)
- 満18歳以上
 - 遠賀町に居住、在勤もしくは在学する者

- 学習指導の意志と能力を有する者
- (費用弁償) ○ 1回(2時間以内)あたり 2,000円
- 但し、学校派遣は1回 1,000円

(4) 運営委員会の実施(年4回)

メンバー(7名)

学識経験者(1名)・有志指導者(2名)・地区公民館連合協議会(1名)
文化協会(1名)・社会福祉団体(1名)・校長会(1名)

- 任務(1) 事業を実施すること
(2) 事業運営に必要な他の機関、団体との連携及び調整をすること
(3) その他の事業の運営に必要なこと

(5) 平成23年度 いきいきふれあい学級

今年度は、広報で、「いきいきふれあい学級」の学級生を、10学級募集した。応募者が5人に満たないために、5つの学級が成立しなかったが、5つの学級を開級することができた。

学級名	曜日	開始時間	回数	人数
フラダンス	木	13:00	10	8
手話体験	火	14:00	1	10
韓国語	火	18:30	10	8
着物の着付け	土	13:00	10	8
健康体操	火	19:00	10	6

(6) 小学生のための 夏休みわくわく教室

- 【趣旨】○他校や異学年の友達と仲良く！
○物作りの楽しさを！
○中央公民館に親しみを！

実施後のアンケートによると、全員の子どもが楽しかったと答え、子どもたちの満足度は、100%であった。

月・日	時間	内容	人数	材料費
8/23	9:00 ~12:00	竹細工	15(4~6年)	200円
8/23	13:30 ~15:30	軽量粘土 工芸	18(4~6年)	500円
8/23	9:30 ~12:00	料理にチャレンジ	25(4~6年)	300円
8/24	9:00 ~11:00	習字	17(3~6年)	なし

(7) ふれあいスクール ~食進会 学校派遣~

- 3年生の総合的な学習の時間・・・「残菜減量大作戦」(調理実習2回)
- 小学校クラブ活動・・・2校で、年間7回
- PTA研修会(25名出席)・・・地産地消の料理の紹介と試食

(8) ふれあいスクール ～毛筆ボランティア 学校派遣～

平成13年度に、毛筆ボランティア養成講座を行い、翌年より学校派遣が始まった。町内3小学校の3・4年生対象で、各学校年間10回の派遣を行っている。現在18名の登録があり、リーダーの方を中心に、毎月1回、ボランティアの研修会を行っている。全員に、3年と4年の教科書を渡し、翌月派遣の学年の文字の練習をしたり、指導のポイントを確認したり、教室の黒板に書く示範の練習をしたりしている。ときには、「筆順をまちがえないようにしましょう。」とか「名前を書く練習をしましょう。」とか、リーダーの指導が入る。どの方も、学校に行くのが何よりも楽しいと言われており、1クラスに13名の派遣をしたこともある。



(9) ふれあいスクール ～5年生しめ縄（輪飾り）づくり 学校派遣～

小学校より、「新年を迎えるにあたって、5年生が米づくりの延長として、しめ飾りを作るので、その指導をお願いしたい。」という依頼があり、2名の指導者を派遣した。どの子も一生懸命に縄をない、飾りをつけ、大事そうに家に持ち帰っていた。

3 成果と課題

(成果)

- 小学生のための「わくわく教室」を開き、子どもが、学校や家庭ではできないさまざまな体験をすることができた。
- 学校派遣により、学校外でも、子どもが「おばちゃん、今度ぼくたちのクラスに来てね。」と、声をかけられることがあり、子どもとのいい関係ができていく。
- 「いききふれあい学級」が終了した後に、そのまま自主学習グループに移行し、学習活動をするようお願いしているが、本年度は、韓国語教室の学級生が、さらに学習を深めるためにグループを作り活動中である。また、現在、すでに、7グループが自主学習グループとして活動を続けており、学習を通じた町民のつながりが広がっている。

(課題)

- 「いききふれあい学級」の不成立の原因を明らかにする。
- ポスターや広報で、有志指導者の募集を継続する。
- 書道ボランティアの募集をする。

【問い合わせ先】 〒811-4392 遠賀郡遠賀町大字今古賀513

遠賀町中央公民館 スポーツ文化係

電話 093-293-1355 ・ FAX093-293-5533